

# KANKYO NEWS No.14

## 年末年始の大掃除で出る家庭ごみの分別について

年末年始の大掃除で出た多くのごみについては、通常通り1回の収集で燃やすごみ・資源ごみの排出は最大3袋までです。  
7種の分別を徹底して行ってもらうことで、減量化・資源化にもつながります。  
また、クリーンセンターに直接持ち込む場合も、同様に分別してください。  
分別によるごみの減量にご協力をよろしくお願いいたします。



問 クリーンセンター施設課  
Tel 06-6991-3935

## 犬や猫の飼い方のマナー低下 「アリの害」が寄せられています

- ＜トピックス＞
- ▽散歩中の犬のフンの始末をしない飼い主がいる。
  - ▽よその飼い猫や野良猫が、家の敷地などにフンや尿をして臭い。
  - ▽犬や猫の多頭飼養の管理不足によるにおいや鳴き声。
  - ▽次のごみを守り、周りの人の迷惑にならない飼い方を心掛けましょう。
- 【猫トピックス】
- ▽飼い主のいない猫(野良猫)に責任を持ってない餌やりはやめましょう。
  - ▽室内飼育に努めましょう。
  - ▽不妊・去勢手術を考えましょう。
- 【犬トピックス】
- ▽犬は必ず、つないで飼いましょう。
  - ▽散歩中も必ず引き綱(リード)でつないで歩きましょう。
  - ▽散歩中のフンは必ず持ち帰りましょう。
  - ▽狂犬病予防法による登録と狂犬病予防注射を受けましょう。
  - 詳しくは、市ホームページに掲載しています。

問 環境政策課・美化衛生係  
Tel 06-6992-1511



## 使用済み乾電池・蛍光灯の拠点回収

クリーンセンターでは、さらなるリサイクルの推進・環境負荷低減を目的に、使用済み乾電池・蛍光灯の拠点回収を11月1日から行っています。

回収ボックスをクリーンセンター、市役所、各地区コミュニティセンターに設置していますので、市民の皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。

問 クリーンセンター総務課  
Tel 06-6991-6313



## 水銀体温計・温度計・血圧計などの回収

水銀製品の量の把握や、効果的な回収方法の調査のため、環境省のモデル事業として水銀体温計・温度計・血圧計などを下記のとおりに回収します。

市民の皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。

回収品目 家庭で不要となった水銀体温計・温度計・血圧計など

回収期間 12月15日(木)～1月14日(土)

回収場所 守口市薬剤師会会員の市内薬局

問 クリーンセンター総務課  
Tel 06-6991-6313



## 12月は大気汚染防止 推進月間、 地球温暖化防止月間

冬季は自動車交通量の増加、暖房などにより、大気汚染物質濃度が高くなる傾向があります。

### 【排気ガスの減量】

移動する場合は、できるだけ自転車や公共交通機関(バスや電車)を利用しましょう。  
【エコドライブ】  
アイドリングストップ、加減速の少ない運転などを心掛けましょう。

### 【ウォームビズ】

暖房は、室温20℃を目安に温度調節し、重ね着などの工夫をしましょう。

### 【省エネ】

電気製品を長時間使わない時は、プラグを抜きましょう。また、テレビや照明器具は、こまめに消しましょう。

問 環境政策課 政策係  
Tel 06-6992-1508



## 女性に対する 暴力をなくす(全5回)



子どもと女性のための  
カウンセリングルーム  
亀井明子さん

「息子が私の背中を押してくれたのです」母親は開口一番に言いました。そんな息子と、例え1週間でも2週間でも離れて暮らすことなんてとてもできないのだと。

彼女は、遠くから子どもと二人で逃げてきました。「子どもには父親が絶対必要だし、まして男の子だから」と常に自分に言い聞かせ、夫の暴力に耐え家を出るのを躊躇していたといいます。ある時、夫の殴る蹴るの暴力に加えて彼女の性を蹂躪するようになった。中学生の子どもの前でもこりました。暴力行為の直後「やっぱり父さんはダメだ、ここを出て行こう。もう我慢できないよ」という彼の強い言葉に、彼女は家を出る決心をしたのだといいます。話し

終えて最後に「怖かった」とため息をつきました。

女性相談所を経由し民間シェルターを紹介されたが、14歳になる息子とは入所できないこと、子どもは児童相談所から児童養護施設に入ることになると説明を聞き、冒頭の「1週間でも2週間でも」という発言になるのだと理解できました。それで民間シェルターの支援者を通じて、サポートグループを紹介してもらったということでした。

住み慣れた地域を離れ、親戚や友達はもちろん自分の親戚きょうだとも連絡を取らずこれからの生活を考えることのできるから、学校や住む家のこと、生活保護の申請など多岐にわたる支援が必要です。

学校は、家が決まらないうちから先義務教育が決まらないうちから先家探しをします。そこで問題になるのが保証人です。縁を切って出て来るわけですから「いない」にぶち当たりますが、保証人会社を頼るより他ありません。これらの情報も行政と提携している不動産屋をあたる、多くを語らずとも話が早く進みます。

家が決まり入居するまでは、民間で一時避難させてもらえることもあります。就学問題も居所が決まると解決します。並行して生活保護の申請をし、住民票を移さずに進めます。学校関係の書類のやりとりは、慎重にしましょう。学校からのサポート(全支援)が必要で。

「自分が父さんみたいになるのかな、と考えてしまうところがある」と不安な気持ちを口にすることに端を発します。父親の身体的・性的暴力を目の当たりにし、恐れを抱くのは当然です。彼が性暴力による影響を受けていることは明らかで、カウンセリングを受ける手はずを整えていきます。そして母親だけではなく彼も安心して成長できるようにサポートを継続していくのです。

備 感想などは、人権室までお寄せください。

問 人権室  
Tel 06-6992-1512



## 「i 広報紙」が「マチイロ」に変わりました!

お手持ちのスマートフォンでも簡単に広報誌がご覧になれる、専用アプリ「i 広報紙」が装いも新たに「マチイロ」となりました。

i 広報紙を利用している人はアップデート(更新)時に、自動で「マチイロ」に変わります。手軽にいつでも広報誌が読める「マチイロ」。ぜひ利用してください。

設定方法などは、市ホームページをご覧ください。

問 広報広聴課  
Tel 06-6992-1353



(仮称)中部エリア地域  
コミュニティ拠点施設  
中部エリアの地域コミュニティ拠点施設を、新庁舎地下1階に設置することとなりました。

整備にあたり、市民の皆さんのご意見を基本設計に反映させるため、アンケート調査およびワークショップ(研究

集会を開催しました。ワークショップなどで頂いた主なご意見や施設の概要、基本設計などをコミュニティ推進課および各地区「コミュニティセンター」で随時公開していきます。また、市ホームページにも掲載しますのでご覧ください。

問 コミュニティ推進課  
Tel 06-6992-1520